

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●部品取付け後、扉を強く押さないでください。扉が勢いよくはね返りぶつかるおそれがあります。

■取付け上のおお願い

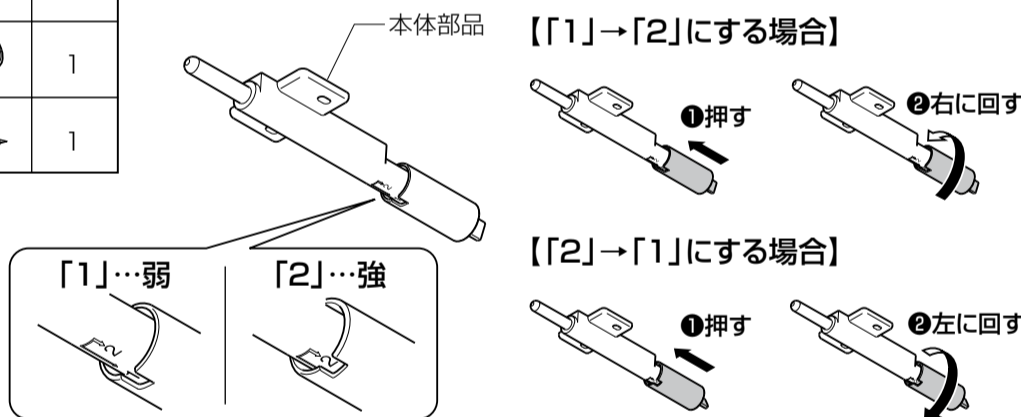
- 本体部品が真直ぐに取付いていることを確認してください。斜めに取付いていると扉の開閉に支障がでるおそれがあります。
- 部品取付け後の戸先側の扉とキャビネットのチリ寸法は、開閉のためのストロークを確保するため大きくなります。
- 取付けには必ず手回しドライバー、又はクラッチ付ドライバーをご使用ください。扉およびキャビネットが割れるおそれがあります。
- 本製品はミラー扉とウォール扉には取付けできません。

■部品一覧表

部品名	具数
本体部品	1
本体部品取付け用ねじ (トラスタッピンねじφ3.5×16)	2
受け(カバー)部品	1
受け(ベース)部品	1
受け(ベース)部品取付け用ねじ (トラスタッピンねじφ3.5×14)	1

■事前確認

- ①扉を吊込んで調整が完了していることを確認してください。
 - ②取付け前に必ず本体部品の調整をしてください。出荷時の状態は「1」(弱)です。使用上、「1」(弱)のパネ力で問題ありませんが、使用状況により「2」(強)に調整してください。
- ※H22トルクサイズに使用する場合は「2」(強)でご使用ください。



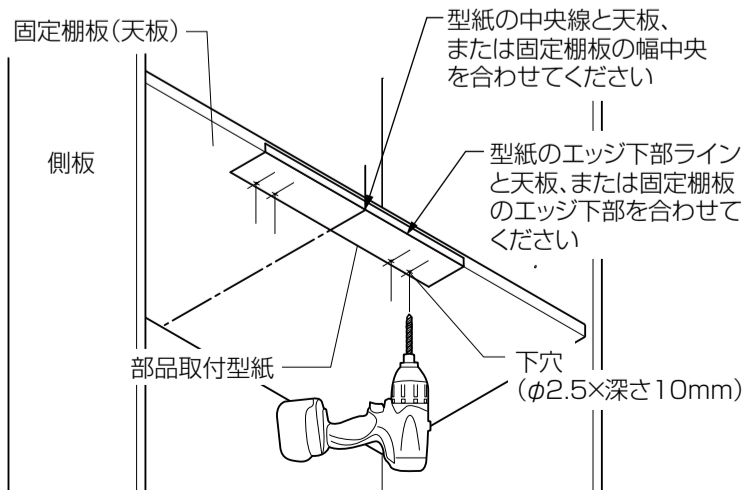
■取付け順序

※W740、W800キャビネットとW400キャビネットでは取付け位置が異なります。ご注意ください。

- ①天板、または固定棚板(ツールユニットの場合)に部品取付け型紙で本体取付け用の下穴(φ2.5×深さ10mm)をあけてください。
- ※部品取付け型紙は取付け説明書の右部にあります。キリトリ線で切り取ってご使用ください。
 ※部品取付け型紙は天板/固定棚板エッジ下部ラインで山折し、印刷面がみえるようにしてご使用ください。

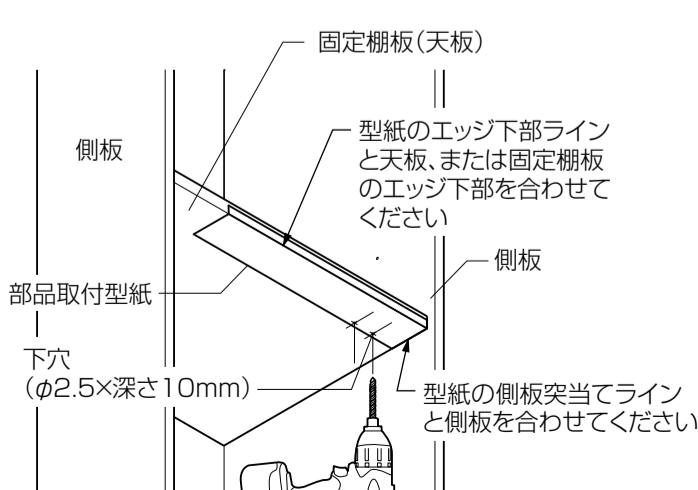
W740/800

下図のようにキャビネットに型紙を合わせて、下穴を4カ所あけてください。

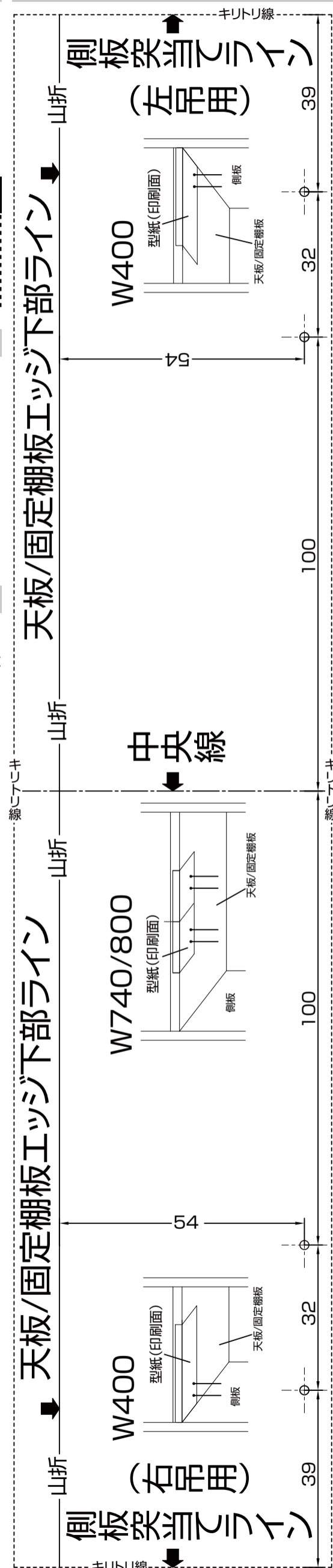


W400

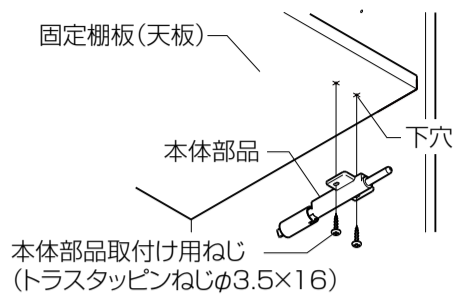
吊元を確認して下図のようにキャビネットに型紙を合わせて、φ2.5×深さ10mmの下穴を2カ所あけてください。



■部品取付け型紙



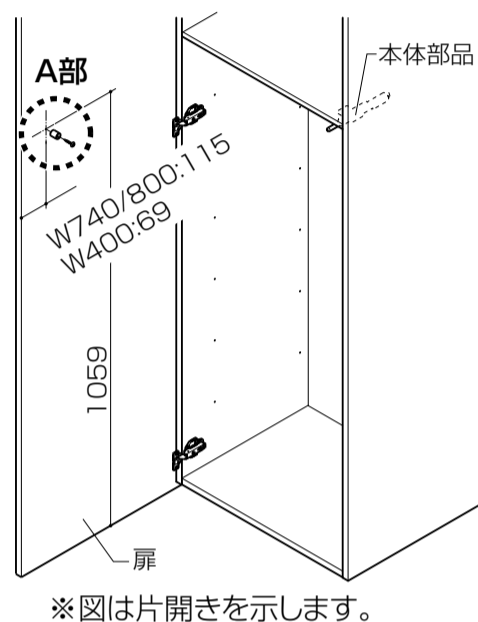
- ②本体部品を本体取付け用ねじで固定してください。
 ※W740、W800キャビネットは2個、W400キャビネットは1個取付けてください。



お願い
 ※本体部品が真直ぐに取付いていることを確認してください。
 斜めに取付いていると扉の開閉に支障がでるおそれがあります。
 ※取付けには必ず手回しドライバー、またはクラッチ付ドライバーをご使用ください。扉およびキャビネットが割れるおそれがあります。

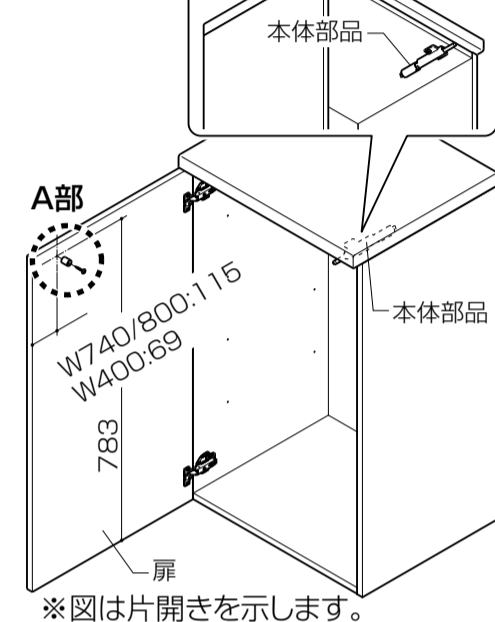
- ③扉裏面に受け(ベース)部品取付け用の下穴(φ2.5×深さ8mm)をあけてください。
 ④受け(ベース)部品を受け(ベース)部品取付けねじで扉に固定してください。

トール扉

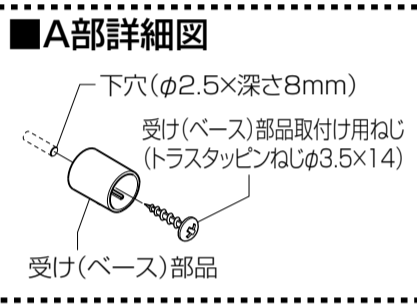
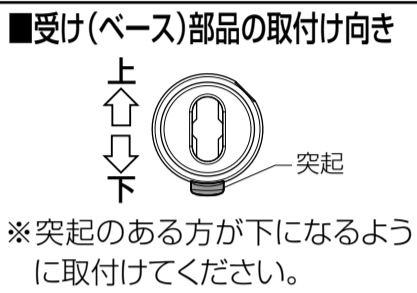


※図は片開きを示します。

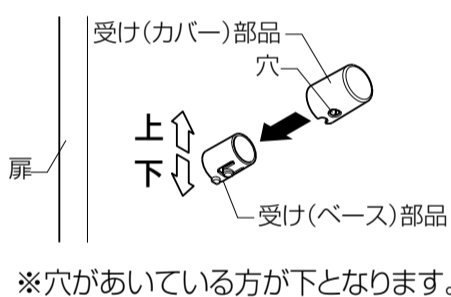
ベース扉



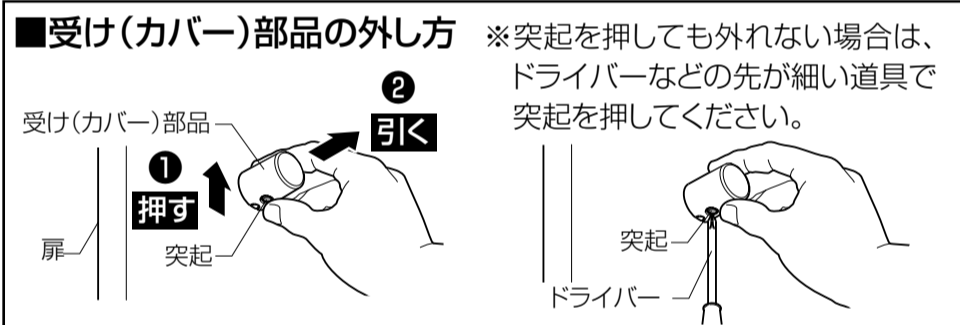
※図は片開きを示します。



- ⑤受け(カバー)部品を受け(ベース)部品に取付けてください。



※穴があいている方が下となります。

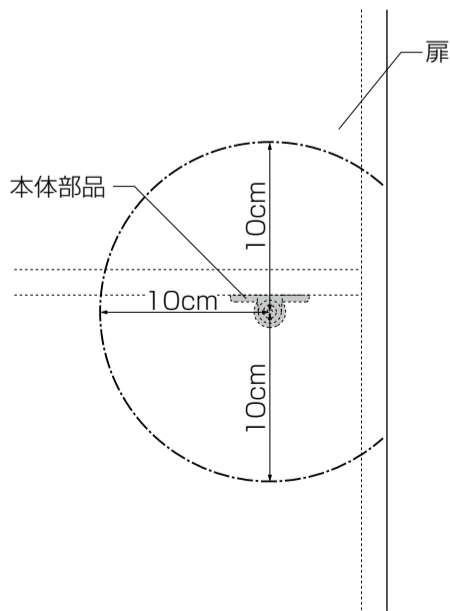


部品取付型紙

■開閉範囲/調整方法

1 開閉範囲

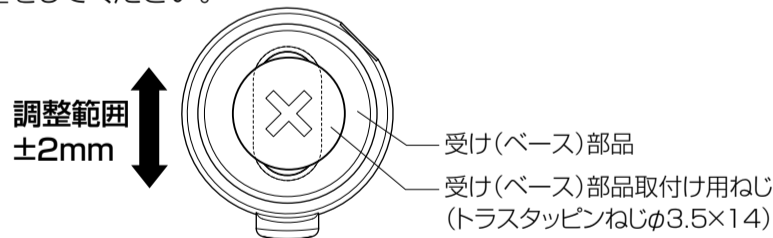
- 開閉操作は本体部品取付け部周辺(約半径10cm)を押してください。
- ※本体部品取付け部から離れた位置を押しても作動しません。



2 調整方法

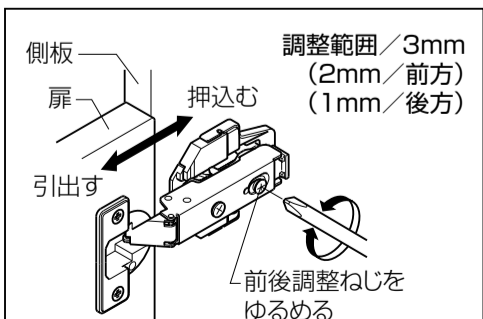
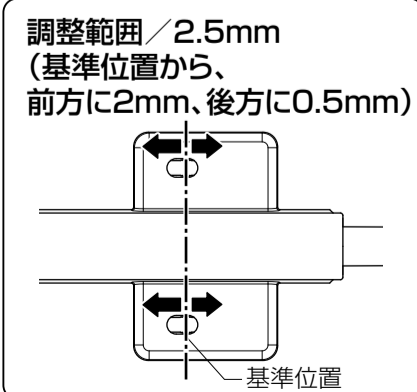
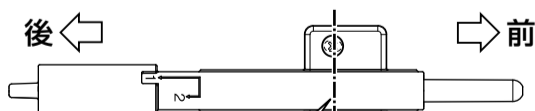
【受け(ベース)部品】

- 本体部品と位置が合わない場合、受け(ベース)部品取付けねじを緩めて上下に調整をしてください。



【本体部品】

- 2~3回扉を開閉し、スムーズに動くかを確認してください。
- ※扉が開かない場合は、取付けねじを緩めて前後に調整をしてください。



※本体部品を調整しても扉が開かない場合は、丁番の前後調整をしてください。